9月21日は認知症の日 ・ 9月は認知症月間

～ 2025年度　認知症月間 津久見市の取組 ～

9月21日は認知症の日（世界アルツハイマーデー）
「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されたことにより、2024年から毎年9月が「認知症月間」、9月21日が「認知症の日」と定められました。

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が制定され、新しい認知症観に基づく取り組みが進められています。

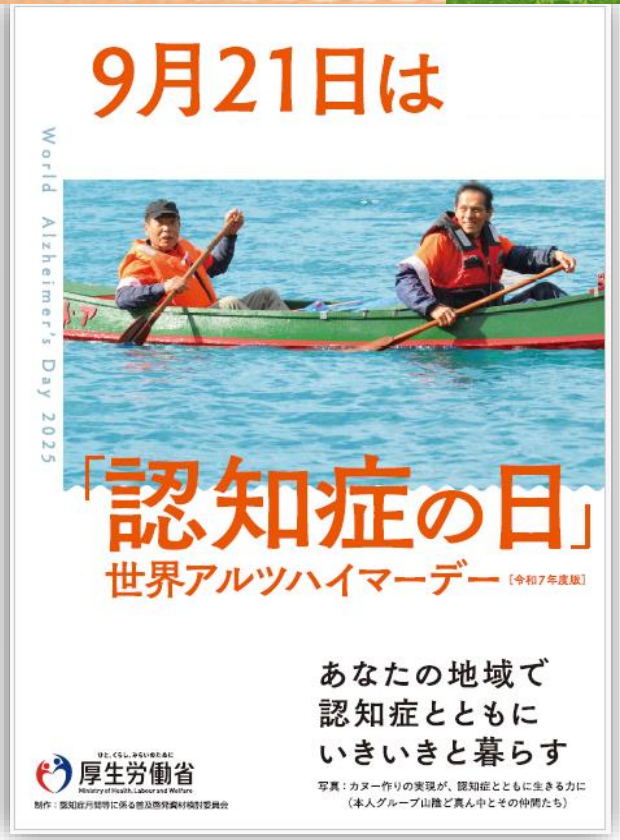
「認知症基本法」等のダウンロードはこちら

啓発パネル展示

9月に認知症に関する知識や理解の普及・啓発のためパネル展示を行います。図書館では認知症に関する書籍コーナーも設けてPRを行います。

【展示場所】

津久見市役所（出張所も含む）
市民図書館・津久見中央病院
津久見駅・大分銀行・豊和銀行・大分信用金庫



啓発街頭活動

認知症の日に合わせ、認知症の理解と普及啓発を目的に、チームオレンジメンバー、介護支援専門員協会員、施設職員、包括職員、市職員等が街頭活動を行います。

【日時】9月19日（金）10時30分～
【場所】マルショク玄関前

【チームオレンジ】とは本人・家族を含む地域サポーターと多職種の職域サポーターのチームのことです。津久見市ではR6年度に「チームオレンジたちばな」を立ち上げました！

にじカフェ（認知症カフェ）

「にじカフェ」は、認知症の当事者やご家族、地域の方、専門職など、誰もがゆったりと過ごせる場所として開催しています。
「認知症のことを知りたい」、「認知症で困っている方のお手伝いがしたい」などど思っている地域の皆さんの交流の場としてもご利用いただけます。

【日　　時】毎月第3火曜日　10時～12時
【場　　所】市民ふれあい交流センター
【参 加 費】100円
【問合せ先】津久見市包括支援センター社協
電話　0972-82-4124

オレンジガーデニングプロジェクト

「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いを共有しながら、9月の世界アルツハイマー月間にオレンジ色の花を咲かせるように取り組んでいます。

【実施場所】
✿社会福祉協議会

9月はオレンジ色に染まろう♪

9月（認知症月間）に市役所・社協職員が認知症普及啓発のシンボルカラーであるオレンジ色の物を身につけ、市民・職員の認知症の理解や関心を深めます。
R6年度は市役所職員・市議会議員を対象に、「認知症サポーター養成講座」を行いました。今後も認知症に対する理解を深め、寄り添い優しい対応を心がけていきます。